

情報部 第二課

公第 / 號

昭和四年壹月拾九日

昭和四年貳月拾八日發受

別紙添附

尾上

スミ (四五二四)

600933

在オデッサ
領事島田 滋
外務大臣男爵田中義一殿
管又新聞調査送達ノ件
當館管又新聞調査別紙ノ如ク送達ニ可也
取針相成度

在オデッサ日本帝國領事館

0096

新聞紙調査

昭和四年一月一日現在

名称	主義特色	格主	備考
一 莫斯科	在ソビエト帝國	モスクワ	人口四百〇〇〇
二 前	在オデッサ	前	人口
三 前	在オデッサ	前	人口
四 前	在オデッサ	前	人口
五 前	在オデッサ	前	人口
六 前	在オデッサ	前	人口
七 前	在オデッサ	前	人口
八 前	在オデッサ	前	人口
九 前	在オデッサ	前	人口
十 前	在オデッサ	前	人口

在オデッサ日本帝國領事館

0097



十一	アルハンゲリヌク布	（人口七、〇〇〇）
十二	左前	左前
十三	アストラハン布	（人口七、〇〇〇）
十四	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十五	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十六	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十七	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十八	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十九	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十一	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十二	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十三	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十四	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十五	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十六	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十七	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十八	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十九	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
三十	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）

在オデッサ日本帝國領事館

0100

十一	アルハンゲリヌク布	（人口七、〇〇〇）
十二	左前	左前
十三	アストラハン布	（人口七、〇〇〇）
十四	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十五	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十六	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十七	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十八	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
十九	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十一	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十二	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十三	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十四	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十五	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十六	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十七	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十八	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
二十九	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）
三十	ウオロゲタ布	（人口五、〇〇〇）

在オデッサ日本帝國領事館

0101

600.943  
600.933

情報部 第一課  
機密往 第二(一)號

昭和四年一月十九日  
立元江

領事館事務代理岩谷宗

外務大臣男森田中義一殿

新聞及通信ニ于テ調査報告書提出ノ件  
當館管内ニ於ケル昭和三年末現在新聞及通信狀況  
ニ于シ茲ニ別紙ノ通り調査書提出致スニ依テ査収  
相成友シ

0103

又三十四

フウリヤ カサヤ	ニ十四	ソウラ市	(一五、〇〇〇)
ニヤール	ニ十五	ヤロスラウリ市	(一〇、〇〇〇)
セーブル ラボー	ニ十六	大ウエルドフナク市	(一〇、〇〇〇)
ツクリヤ ラボー	ニ十七	シンクエローリ市	(八、〇〇〇)
クラヌ クリム	ニ十八	カガシ市	(一七、〇〇〇)
クラヌヤ タリヤ	ニ十九	エグナク市	(一〇、〇〇〇)
スウエスター			

在オデッサ日本帝國領事館

0102

一 概 説

本邦内新聞界ハ民五十五年秋季南軍ノ来襲ニ依  
リ大変動ヲ起シタルカ不來政局ノ小康ニ依リ民國  
十七年友ニ入り各新聞社共稍々苗態ヲ回復スルニ至リ  
民五十六年友有内泰刊ノ七紙ハ十二紙ヲ教スニ至リ  
尤モ各新聞社ノ財政状態ハ依然困窮ヲ極メ其長  
クハ別ニ資本金ヲ有セシテ有政森党部又ハ商業  
団体等ノ概論紙トナリ毎月相者ノ補助ヲ受ケワ、  
アル状態ニシテ從テ記者ニ有能ノ士莫ク採録記  
事モ所謂困舎新聞トシテノ体裁ヲナセルニ止リ本  
邦ノ新聞紙トシテノ價値ナシ

CI

0104

二 通 信

本年一月七日附概論通信第七號報告済

CI

0105



												<p>江蘇日報</p>			
				<p>天來改定ナンクハテ 從未及ニ停刊ヒシ ノ之ノカ故ニ此 ラハ穩建主義ヲ 携ラケアリ</p>											
				<p>經理 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼</p>											
				<p>本 會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											

0107

												<p>九江日報</p>			
				<p>國民党林團 三民主義ノ宣傳 カハ</p>											
				<p>經理 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼</p>											
				<p>本 會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											
				<p>本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會 本會</p>											

0106

江西中山日報		江西晚報	江西通商日報	南昌
		此報の色紙多 紙質大佳業 以同		
	江西通商日報 南昌民報 江西通商日報 經理人 子切愚 南昌人	經理 楊維新 南昌人		
		主筆 楊汝農 南昌人 切農(子)		
江西通商日報創刊於光緒二十九年(1903)年 楊汝農主筆。其時南昌民報亦創刊於同 年。其時江西通商日報之經理人子切愚 南昌人。其時江西通商日報之主筆楊 汝農南昌人。其時江西通商日報之 經理人子切愚南昌人。其時江西通商 日報之主筆楊汝農南昌人。其時江西 通商日報之經理人子切愚南昌人。其 時江西通商日報之主筆楊汝農南昌人。				

0109

維新日報		三民日報	贛州
		三民日報之令 空 贛州人	贛州 贛州人 經理 戴斐林 贛州人
三民日報創刊於光緒二十九年(1903)年 戴斐林主筆。其時贛州維新日報亦 創刊於同一年。其時贛州維新日報之 經理人子切愚南昌人。其時贛州維 新日報之主筆楊汝農南昌人。其時 贛州維新日報之經理人子切愚南昌人。			

0108





NA

手記

情報部

第一課

昭和四年正月廿日

接受

機密第一六號

昭和四年一月十九日

宜昌

領事代理副領事浦川昌義



外務大臣男爵田中義一殿

新聞通信ニ関スル調査表提出件

昭和三年末現在在當館管内ニ於ケル新聞通信ニ関スル調査表別添提出ス  
御査閲相成度シ

在宜昌日本帝國領事館

60.943  
700.933

0112

宜昌管内新聞通信社調査

(昭和三年十二月末現在)

名	編	主義系統	社主又ハ社長	主筆	備考
宜昌益世報	(漢字)	個人經營 専ラ廣告料 收入ヲ目的トシ 主義系統ナシ 附託ニ依リテ	張清夫	同上	民國十三年一月創刊 日刊小版四頁石版刷發行部數二百 經營困難ニテ創刊以來休刊スルコト 三回
新報	(漢字)		鄧我富	同上	民國十七年三月創刊 日刊小版四頁石版刷發行部數三百 新報印刷所ニテ活字印刷ス 新聞材料ハ多ク各官廳ヨリ供給ヲ受ク 市黨部並ニ清鄉司令部ヨリ毎月若干 手當アルモノ如シ
清鄉日報	(漢字)		清鄉司令部		清鄉司令部ノ刊行ニ係ル日刊ナルモノ 各處廳ニ分配スルノミニテ他ニ購讀者 ナシ
革新通信社	(漢字)				第四十三軍ノ当地ヲ引掛ヒタル後着版 ハ留ムルモ久シク休刊シ有名無實トス

0113

宜昌管内新聞通信社調

(昭和三年十二月末現在)

名 稱	主義系統	社 長	主 筆	備 考
宜昌益世報 (漢字)	個人經營 專賣廣告料 收入目的 主義系統ナシ 特種ニ種入リ	張清夫	同上	民國十三年一月創刊 日刊小版四頁石版刷發行部數二百 經營困難ニテ創刊以來休刊スルコト 三次
蘇陵日報 (漢字)	市黨部指 導ニ從フ	鄧我富	同上	民國十七年二月創刊 日刊小版四頁石版印刷部數三百 新華印刷所ニテ活字印刷ス 新聞材料ハ宜昌各官廳ヨリ供給ヲ受ク 市黨部並ニ清鄉司令部ヨリ毎日若干 手當アルモノ如シ
清鄉日刊 (漢字)		清鄉司令部		清鄉司令部ノ刊行ニ係ル日刊ナルモ 各官廳ニ分配スルノミニテ他ニ購讀者 ナシ
革新通信社	第四軍關係			第四十三軍ノ当地ヲ引拂ヒタル後着版 ハ留ルモ久シク休刊シ有名無實トス

0114

新聞調査

情報部

第二課

機密ノ旨ニ入ル

昭和四年一月十九日

別紙添付

左メカシ

領事 証 務



外務大臣 野村 田中 義一 殿

新聞調査提出ノ件

労働館管内ニ於テ新聞ニ果スル調査別紙ノ  
通過ニ提出スル旨査閱相成度ニ

0115

在メダン日本領事館

600.933

5.3.20  
23  
4.5.10  
2.1.10

部、冊、海、東

De Deli Courant		名 稱
		主 義
	自由	特 色
N.V. de Deli Courant, The Hague F.C. Schadye (社長)		持 主
主 筆 van der Laan		記 者
蘭語、一八八五年ノ創刊、 記事ハ政治、経済ニ主メテ 置ク、論旨穩健、日本ニ関シテハ 「ルイジ」ヲテ多クノ報道以外ニ余 リ記載セス、「ルイジ」電報ハ蘭 語ヲ以テスル外英語ニテ掲載スルノ 特色トス、東海峯冊々併也 ニ於テハ實業家並一般ヲ読		備 考

昭和四年五月廿九日  
在メダン領事館管内新聞調

(昭和四年一月調)

(美濃半裁野紙)

0116

在メダン日本領事館

De Sumatra Post		自 由
N.V. Boekhandel en Drukkerij 1/11 Varkamp Medan.		持 主
主 筆 G. van Beem		記 者
蘭語、一八八八年ノ創刊、画報併テ刊、 政治、経済記事ニ主メテ置ク、論旨 穩健、経済記事中ノ農企業業ニ 二采スルノ豊富ナルハ前記 De Deli Courant ト共ニ本紙ノ特色トス。 本紙ニ極東並日本ニ関スル記事ハ		者トス。 発行部数三十五日、 別ニ画入週刊 Deli in Handels en Bulletin 刊行ス、本紙重要記事ヲ摘記 スルニ各圖特ニ蘭字圖ニ於テハ重要 出来事ノ画表ナリ、発行部数約五 百、

(美濃半裁野紙)

0117

在メダン日本領事館

Pewartar-Deli	(Tjin lo)	真報
	穩健	党系 国民
N.V. Handel d'ij Electriche Drukkerij "Sarikat Tapanoeli" Medan	N.V. Elect. Boek & Handels Drukkerij Tjin lo	
譯 Mangaradja Soetan	譯 Mohamad Elijas 編輯長 Tan Tek Bie	
<p>馬來語、日刊、人創刊一九一〇年、 土人發、權利擁護ニ努力、記 事ハ概テ蘭紙發行ノ轉載ナルヲ 以テ新聞價値大ナク、掲載記事 亦通俗的ナク、努力微弱、</p>	<p>馬來語、日刊、蘭領東印度生ノ萃 僑ノ讀者トス、經濟記事マシテ寧 口政治記事多ク特ニ支那時局ノ推移 ノ報スニ忠實ナリ、本紙用語ノ界 係ニ未ダ排日傾倒ノ煽動的記 事ヲ掲載ス、</p>	<p>一九三五年ノ創刊、努力微弱、</p>

0119

在メダン日本領事館

(The Sumatra Bin Loh)	蘇峇 門臘 民報	党系 国民
The Sumatra Bin Loh 社経営(知人)		
譯 次	譯 譚	燕 孟
<p>發行部數不足 五〇〇部至千五百部、 掲載ニシテ、</p>	<p>本報ニ對スル態度ノ見シテ濟南事變 以來日本ノ仇敵視シ時ニ日貨低 制等ノ執拗ナル煽動的記事ヲ 掲載ニシテ、</p>	<p>最近ノ主張ナリ、</p>
<p>較的ニ年々注目ニ値ス、 發行部數メダン内千二百部 市外千八 百部ニシテ、</p>	<p>漢美、日刊、創刊一九三五年、 三民主義ヲ遵奉ス、國民會議ノ元 儀、現時支那ト列國間ニ存在スル不 平等條約ノ廢棄ノ促進ハ本紙 最近ノ主張ナリ、</p>	<p>漢美、日刊、創刊一九三五年、 三民主義ヲ遵奉ス、國民會議ノ元 儀、現時支那ト列國間ニ存在スル不 平等條約ノ廢棄ノ促進ハ本紙 最近ノ主張ナリ、</p>

0118

在メダン日本領事館

(美濃半裁野紙)

部、冊海西

De Sumatra Bode									
自由									
A. Scholten (持主)									
J. K. Meser (主筆)									
蘭語、日刊、一八九四年ノ創刊、 記事ノ一般ニテハ経済、広告ノ主トシ、 余計部教約ニテ、 読者ハ主トシテ、スミトラ西海岸諸地方 ニテハ各種階級人トナリ、 (以上)									

0121

在メダン日本領事館

(美濃半裁野紙)

部、冊工下

Nieuwsblad					The Deli Weekly Review				
-					/				
Streek Drukkerij en Boekhandel					De Sumatra Drukkerij				
-					主筆 J. Koning , M. Y. Tam.				
蘭語、一週ニ回発行、 純然タル地方新聞ニシテ蘭本國又 地方的記事ヲ掲グルニ止マリ読者 モ「アヤエ」ヲ出テサレカシ、 余計部教未詳！					英語、週刊、一八八九年ノ創刊、 招トテ那情報ノ譯載ニシテ、廣告 ニ主キヲ置ク、余計部教三十五部				

0120

在メダン日本領事館

(美濃半裁野紙)

NA

手書

1110.943  
1600.933

情報部 第一課  
機密公信第二五號

昭和四年一月十九日

在長沙

領事館事務代理 有久直忠



外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告書提出ノ件  
昭和三年十二月三十一日現在當地ニ於ケル新聞及通信ニ關スル調査報告書別紙ノ通り正副二通提出ス。御査閱相成度ニ

昭和四年正月五日 接受  
別紙添附

在長沙領事館

0122

字)	党部機關	黨省党務指導	亞陸通信社々	所在地
紙	委員	部長第五師師	秘書	長沙皇殿路
		主筆	方正鵠	發行部敷約六千
		編輯	方正鵠	日刊十頁ニシテ購讀料ハ市内一ヶ月八十仙、一ヶ年八元(一時拂)
		編輯	水煥達	一部賣リ三仙
		編輯	蕭石勳	國內各地ハ郵稅共一ヶ月一元、一ヶ年十元、歐米各國ハ同シク一ヶ
		編輯	鄒謙	
		編輯	易君左	
		編輯	侯厚先	

(已號用紙)

0123

在長沙領事館



全民日報 (漢字)	
省政府及 國民黨省 黨部機關	紙
總經理 貝允昕	前大公報 經理
總編輯 龍兼公	前大公報主筆 主筆 李蔚雲
前大公報主筆 蔡抱一ノ兄弟	編輯 孟慶煊
國民黨省黨部 ヨリ派遣	
間ニ愛讀者多 昭和三年九月 一日創刊、 所在地 長沙倉後街油 清里内、發行 部數約二千餘 日刊八頁ニシ テ一ヶ月經費 大約一千七百 元。 購料ハ當地 一ヶ月八十仙 一ヶ年八元(	

在長沙領事館

(已號用紙)

0125

月二元一ヶ年 一十元トシ印 紙代用ハ何レ モ五分増ソト ス。 經費ハ政府並 ニ國民黨ヨリ 補助ヲ受ク、 創刊日尙淺キ モ多ク軍政各 界及國民黨關 係ノ記事ヲ揭 ケ當地方一流 ノ新聞紙トシ テ一般官民ノ
--

在長沙領事館

(已號用紙)

0124

(已號用紙)

一時拂)一部  
賣リ銅貨十  
枚、國內各地  
ハ右ノ外一ヶ  
月二十仙歐米  
各國ハ同シク  
一元二十仙ノ  
郵税ヲ加ヘ印  
紙代用ハ何レ  
モ五分増シト  
ス、  
本紙ハ元不偏  
不党ヲ標榜シ  
テ起リタルモ  
ナルモ其後

在長沙領事館

0126

(已號用紙)

省党部ヨリ毎  
月一千元宛ノ  
補助ヲ受クル  
コトトナリ省  
政府及省党部  
機關終トナレ  
リ、

(當地ニハ邦人或ハ其他外國人ノ經營ニ係ル新聞紙ナシ)  
雜誌

長沙市制籌備處、發行ニ係ル長沙市制月刊以テ當地ニ於テ發行セラ  
ル雑誌ナシ、同月刊ハ市制籌備處ノ公報トシテ市制ニ關スル各般  
ノ規則、命令、統計等ヲ記載ス、本年十一月三十日第一券第一號ノ  
發行ヲ見タル而已ナルカ購讀料ハ一部十五仙、三ヶ月郵税共四十仙  
、半ケ年同七十仙、一ケ年同一元二十仙ナリ、

在長沙領事館

0127



四 通信社

(一) 當湖南省ニ本據ヲ有シ日本其他ノ外國「ニュース」ノ輸入若シクハ支那「ニュース」ノ輸出ヲ取扱フ各通信社

社名	國籍	所在地	組織	持主及主要幹部	支局所在地	備考
亞陸通信社	中國	長沙皇殿街三十八號	第五師各部及湖南省政府黨部公同經營ニ依ル	黃性一、羅介夫、何荷塲	上海漢口	長沙ニ於テ湖南國報ヲ發行シ短波無電ノ設備アリ
試通信社	中國	長沙倉後街湘清里	湖南省建設廳公職員ノ經營ニ依ル	馬揚水、才肅襄、湖南全省民日報新開社員ヲ主要幹部ニ充ツ	漢口	長沙ニ於テ湖南國報ヲ發行ス
六中通信社	中國	長沙五堆子	個人組織	杜今農、杜否豫	漢口	

在長沙領事館

(已號用紙)

0128

(已號用紙)

社名	國籍	所在地	組織	持主及主要幹部	支局所在地	備考
執中通信社	中國	長沙蔡公坎	個人組織	龍克明	無	
四字通信社	中國	長沙備倉	個人組織	陳蘭生	無	
三餘通信社	中國	長沙坡子街	個人組織	陳應慈	無	
真確通信社	中國	長沙壽星街	個人組織	曾約園	無	

在長沙領事館

0129

急郵便ニテ該地及外國「ニュース」ノ轉送ヲ受クルト共ニ當方面  
 「ニュース」ヲ交換供給スルニ過キサカ亞陸。試辦兩社ハ當  
 湖南省政府ノ機關通信社タル關係上中央党部各地党部其他教育會  
 商工會ト聯絡アリ且亞陸通信社ニハ短波無電ノ設置アルヲ以テ其  
 通信最モ迅速ナリ  
 (二)日本其他外國通信社ノ通信員

名稱	所在地	通信員氏名	各新聞社トノ 聯絡狀況	備考
遠東通信社	長沙皇殿	維介夫	武漢商報及上海 海申報其他各報 地新聞社ト聯絡 アリ	本 社 ハ 英 支 人 合 辦 經 營 ニ シ テ 維 介 夫 ハ 亞 陸 利 用 シ 最 モ 活 躍 ナ リ
英文通信社	長沙司馬 橋左候府	王雨鄉	主トシテ上海 北京英文報ニ 通信ス	本 社 ノ 國 籍 ハ 英 國

在長沙領事館

0130

(已號用紙)

世界通信社	長沙四方塘	香博士	各地新聞社ト 聯絡アリ	本 社 ノ 國 籍 ハ 米 國
大阪朝日新聞社	長沙西門外	佐々木武藏	無	現 在 他 通 信 社 ノ 情 報 割 合 迅 速 ナ ル ヲ 以 テ 支 那 側 電 信 ヲ 利 用 ス ル モ 往 々 遲 延 ノ 嫌 アリ テ 新 記 事 ノ 用 ヲ ナ サ ス 殆 ト 通 信 停 止 ノ 狀 態 ナ リ
東方通信社	長沙西門外	佐々木武藏	無	現 在 他 通 信 社 ノ 情 報 割 合 迅 速 ナ ル ヲ 以 テ 支 那 側 電 信 ヲ 利 用 ス ル モ 往 々 遲 延 ノ 嫌 アリ テ 新 記 事 ノ 用 ヲ ナ サ ス 殆 ト 通 信 停 止 ノ 狀 態 ナ リ

(已號用紙)

0131

在長沙領事館

概説

新聞及通信ニ關スル調査(昭和三年歲末現在)

變ニ生エ拔キノ唐生智ノ御用新聞タリシ南獄日報ト會テ共產分子ノ  
 據リシ湖南民報ノ二者カ唐生智及其一味ノ宣傳機關紙トシテ專ラ自  
 派ヲ擁護シ佛化宣傳ヲ行フコトトナリ唐没落後モ同洲セル其殘党ノ  
 支持ニ依リ相變ラス佛化ノ宣傳ニ終始シ本年ニ至リタルカ一月下旬  
 武漢軍ノ入湘ト共ニ敵党ノ機關紙タリシ前記南獄日報カ停刊命令最  
 初ノ犠牲トナリタルコトハ蓋シ當然ノ結果ナリト云フヘシ、次テ湖  
 南民報ノ職員モ後難ヲ虞レテ全部逃亡スルニ至リタルヲ以テ程潛ハ  
 湖南民報ヲ接收シ自派ノ機關紙トシ佛化分子掃蕩ヲ標榜シテ之カ罪  
 惡宣傳ニ努メタルカ間モナク佛化分子ト武漢軍トノ妥協成立シ、  
 南獄日報復活ノ議ヲ起レリ依テ程潛ハ其機關紙トシテ更ニ南獄日  
 報ヲモ接收シ之ト在來ノ湖南民報ト併セテ三月五日新ニ湖南國民  
 日報ヲ發刊スルニ至レリ元來地盤ノ爭奪權力ノ確保以外些ノ民福ヲ  
 顧念スルナキ一般支那軍閥ノ例ニ違ハス變ニ唐生智殘党ヲ驅逐シテ

(已號用紙)

0132

在長沙領事館

(已號用紙)

入湘セル新武漢軍モ肝心ノ三千万省民ニ最モ緊切ナル利害關係ヲ有  
 スル共產党ノ掃除ヲ後廻ハントシ專ラ殘敵掃蕩ニ全力ヲ注キタル結  
 果ハ各地方ニ逃竄潛伏セル共產黨員ニ再起スヘキ絶好ノ機會ヲ與フ  
 ルコトトナリ全省各地ハ舉ケテ共匪ノ殘虐暴行ニ委セラレタルカ如  
 キ觀ヲ呈シ當長沙市内スラ強盜殺人類々トシテ起リ程潛ニ對スル人  
 氣素張ラレク不評判トナレリ依テ程潛ハ人氣策トシテ共匪討伐ヲ第  
 一義トシ教育經費ノ獨立、稅制ノ整理等ヲ標榜シテ宣傳ニ務メ赤化  
 運動以來悲況ニアリシ有產資本家階級擁護ノ反動的旗幟ヲ樹テ是等  
 階級ノ基礎ノ上ニ自ラノ地盤ヲ確立セントシタルカ其效ナク却テ有  
 產無產兩階級ノ信頼ヲ失フ結果トナレリ其間南京派、廣西派等ノ策  
 動モアリ程トシテハ相當苦シキ立場ニアリタルカ遂ニ五月下旬ニ至  
 リ程ハ漢口ニ於テ拘禁セラレ失脚スルニ至レリ程ニ引續キ譚延闓派  
 ノ魯滌平カ正式ニ國民政府ノ命ヲ受ケテ當湖南省政府主席ニ就任シ  
 テヨリ湖南國民日報ヲ改組シテ自己ノ御用新聞トシ更メテ黨義ノ宣  
 傳、共產党ノ撲滅、裁兵、教育財政整理等ノ宣傳ニ努ムルトコロア

在長沙領事館

0133

(已號用紙)

リ當地言論界ハ湖南國民日報ノ獨壇場ノ如キ觀アリタルカ同紙カ政府ノ機關紙タル關係上動モスレハ所論公正ヲ缺キ官遍偏重ノ弊アリシ爲メ當地紳士舊教育家間ニハ曾テ當地新聞界ニ最モ古キ歴史ヲ有シ且其穩健ナル主義主張ニヨリテ一般ニ信用厚カリシ大公報カ昭和二年春共產党ノ爲停刊ヲ命セラレタル儘トナリ居ルニ鑑ミ同紙ヲ回復シ官邊側ニ對抗スルコトトシ之ヲ接收改組シテ民權ノ提唱、政府ノ監督ヲ目的トシ無偏無党ヲ標榜シテ九月一日全民日報ヲ發刊スルコトトナレリ然ルニ其後同紙モ政府側ノ制肘ヲ受ケテ是亦當政府ノ機關紙ニ約變シ結局當地ニ於ケル新聞トシテ湖南國民日報、全民日報ノ二紙残り省當局及國民黨ノ宣傳機關紙トシテ黨義ニ重注シ三民主義ノ宣傳ニ終始スルコトトナリテ年末ニ至レリ

新聞

湖南國民日報(漢)	主義係統	持主又ハ社長	主筆	備考
省政府並國民黨省	總理	維介夫	黃性一	昭和三年三月五日發刊

在長沙領事館

0134

(已號用紙)

字)	黨部機關	黨省黨務指導	亞陸通信社々	所在地
紙	委員	長現第五師師	部秘書	長沙皇殿坪
		方正鵠	陸愛羣	發行部數約六千
		宋煥達	編輯	日刊十頁ニシテ購讀料ハ市内一ヶ月八十仙、一ヶ年八元(一時拂)
		易君左	鄒謙	一部賣リ三仙
		候厚先		國內各地ハ郵稅共一ヶ月一元、一ヶ年十元、歐米各國ハ同シク一ヶ

在長沙領事館

0135

全民日報 (漢字)	
省政府及 國民黨省 党部機關	紙
總經理 貝允昕	前大公報 經理
總編輯 龍兼公	前大公報主筆 主筆
前大公報主筆 李蔚雲	編輯 李抱一ノ兄弟
編輯 孟慶煊	國民黨省党部 ヨリ派遣
間ニ愛讀者多 昭和三年九月 一日創刊、 所在地 長沙倉後街湘 清里内、發行 部數約二千餘 日刊八頁ニシ テ一ヶ月經費 大約一千七百 元、 購讀料ハ當地 一ヶ月八十仙 一ケ年八元(	

0137

在長沙領事館

月二元一ケ年 二十元トシ印 紙代用ハ何レ モ五分増シト ス、 經費ハ政府並 ニ國民黨ヨリ 補助ヲ受ク、 創刊日尙淺キ モ多ク軍政各 界及國民黨關 係ノ記事ヲ揭 ケ當地方一流 ノ新聞紙トシ テ一般官民ノ	

0136

在長沙領事館

(已號用紙)

(已號用紙)

(已號用紙)

一時拂)一部  
賣リ銅貨十  
枚、國內各地  
ハ右ノ外一ヶ  
月二十仙歐米  
各國ハ同シク  
一元二十仙ノ  
郵税ヲ加ヘ印  
紙代用ハ何レ  
モ五分増シト  
ス、  
本紙ハ元不偏  
不党ヲ標榜シ  
テ起リタルモ  
ノナルモ其後

在長沙領事館

0138

(已號用紙)

省党部ヨリ毎  
月一千元宛ノ  
補助ヲ受クル  
コトトナリ省  
政府及省党部  
機關終トナレ  
リ、

(當地ニハ邦人或ハ其他外國人ノ經營ニ係ル新聞紙ナシ)  
雜誌

長沙市制籌備處ノ發行ニ係ル長沙市制月刊以外當地ニ於テ發行セザ  
ル雜誌ナシ、同月刊ハ市制籌備處ノ公報トシテ市制ニ關スル各般  
ノ規則、命令、統計等ヲ記載ス、本年十一月三十日第一券第一號ノ  
發行ヲ見タル而已ナルカ購讀料ハ一部十五仙、三ヶ月郵税共四十仙  
、半ヶ年同七十仙、一ヶ年同一元二十仙ナリ、

在長沙領事館

0139



尾上

情報部

第一課

機密第二八號

昭和四年一月二十三日

別表添付

昭和四年貳月四日 接

在廈門  
領事 坂本 龍



外務大臣男爵 田中 義一 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告ノ件

本件ニ關シテハ客年十一月十三日附報一機密合第一一〇七號貴信御  
來訓ニ基ツキ不取敢十二月十四日附拙信機密第四〇六號ヲ以テ當地  
出入「ニユース」ノ徑路等概略報告申進置キタルカ右拙信追補旁々  
例年ノ通り十二月末現在當地各新聞並ニ當地駐在通信員等別表ノ通  
リ查報ス御査閱相成度シ

600.933

0140

記

廈門新聞通信ニ關スル調査 (昭和三年十二月末現在)

當地新聞通信界ハ客年二月五日附機密第六五號拙信所報ノ如キ種々  
ナル地方的狀況ニ支配セラレ爾來何等ノ變化發展ヲ呈シ居ラス大体  
ニ於テ昨年度報告ト異ナル處ナキモ各個新聞社ニ就キ調査スレハ經  
營者ノ變更其他多少ノ變動アリ今其ノ消長ヲ示セハ左表ノ如シ

一、新聞

全閩新日報 (漢文)	日本文朝ノ紹介支 那民族ノ融和當地	方居留邦人ノ立場	擁護ヲ以テ主義ト	シ臺灣總督府諒解	ノ下ニ臺灣善隣協	會ヨリ年額金一萬	圓餘ノ補助ヲ受ク
	林景仁 (代理)	太田直作					
	明治四十年八月創刊、 日刊、發行部數約千部、	前主筆謝龍澗ハ本年二	月辭任シ後任者物色中	ナルモ未タ適任者ヲ得	ス現ニ太田直作臨時主	幹代理トシテ一般事務	ヲ處理シ居レリ
	備考	緊急事項ニ付上海(東					

0141

BII

(漢文) 民鐘報	(漢文) 江聲日報
會中黨興思愛 主最ヲヲ想國 義勢標主ノ觀 的力榜義ノ念 色アシト養ノ 彩リ當シ工鼓 濃從地不業吹 厚來新偏ノ民 ニ社聞不振主	國民日報 中央黨部 業獎勵 的排日 來籍民ヲ 灣各民ヲ アリ各民 聯絡ニ意ヲ リ各民ヲ ニ意ヲ
李碩果 潘運樞	葉挺秀 邵慶元
ク憲界及部民 往ノ内印數國 々ニ刷約七 忌肘在工千 ナ受ヲルハ年 キケルテ當二 々コ支共地百 ノト那同事刊 論鮮官租所行	增ノ傾向アリ 刊發行部數約九百 地方重要都市 置キ經營狀態 シモ三年前張毅ノ レ漳州及泉州方 ヲ喪失シテヨリ 一激減シタルモ 立第四師張貞ノ ナリ其ノ保護ヲ 及ヒ再ヒ南地方 ヲ恢復セリ因ニ 南總理許卓然ハ 助金ヲ與ヘ其ノ リ居レリ 民國七年十一月 部數千二百アリ 工場ハ當地共 印刷在ルヲ以テ 憲法ニ在ルヲ以テ 憲法ニ在ルヲ以テ

0143

(漢文) 民國日報	(漢文) 民國日報
ス如ク毒筆暴論ヲ弄	純然タル國民黨ノ機關
邱胸競 英胸萬	邱胸競 英胸萬
而黨タル國門傳一等助軍元行民 ニノ機カ日市ノ昨ニノノ度部國 勢機爾報報黨嫌年ヨ下機聲數十 力關爾報報黨嫌年ヨ下機聲數十 ア紙來改稱出然タル官廳方 行テ官廳方 部官廳方 數官廳方 漸官廳方	方通信社ヲ受ケ本紙電報欄 報通信社ヲ受ケ本紙電報欄 ハ當ニ於テ相本紙電報欄 要視セラルル尙本年三月 降ノ排日貨運動ノ際抵制 ヲ受ケ發行部數著シク減 少シ今ニ至ルモ尙恢復セ ス 民國十六年七月 行部數千二百アリ 元度聲報ト稱シ福 軍ノ機關紙トシ其 助ノ下ニ黃謙薛蘇 一等ノヨリ經營セラ 傳ノ昨ヨリ論調ニ 門市黨部ニ沒收セラ 國日報改稱出版セラ タルカ爾純然タル官 黨ノ機關紙ト稱シ福 而黨タル國門傳一等助軍元行民

0142



(廈門商報 漢文)	當地雜貨商組合ノ機 關紙ニシテ商民擁護 ヲ主義トシ商況並ニ	比較的聯絡ヲ圖リ論調 家ト最近商民ノ實業 シカ最ニ屬シタリ 督教徒派ニ支那基 テ主義トシ元那基 振興ノ商民擁護ヲ以 民智ノ啓發、産業ノ 思明日報 漢文)	ヘリ モ辛急ナル毒筆ヲ揮 動ノ先鋒トシテ最 人アリシ爲カ排日運 キ其ノ記者中ニ朝鮮 年排日事件ノ際ノ如 シ甚シキモノアリ本 失スルコトノ他ニ比 シテ論調往々過激ニ
	傳貴中 同人	徐吉人 沈文民	
灣發民 人文部十年十月創刊、日刊 學數約五百本紙ハ創立	係者トハ反對ノ立場ニ 會ノ機關紙トシテ黨部 リ資金ノ融通ヲ受ケ商 レ又當地資本家黃住ヨ 注キ青年讀者ニ勸進セ 迅速ニシテ文學欄ニ意 消息ハ他紙ニ比シ比較 部數七百當官界方面ノ 民國九年創刊、日刊 部數約五百本紙ハ創立	トク嫌ヒアルモ特ニ各社 クハ共産主義ノ宣傳モ スレニシテ其ノ論調稍 義者ニ有名ナル無政府 於ケル有テ其ノ論調稍 本紙總理李碩果ハ當地 僑間ニ賣行良好ナリ因 ヲナシ之ヲ誹謗シ南洋	

0144

China Mail Hongkong	廈門 同文書院	通信員住所 又ハ所在地	實業記事ヲ掲載シ政 治的色彩殆ント無ク 社會的時事等ハ諸新 聞ノ切抜多ク報道最 モ遅シ
Hongkong Telegraph	同前	同前	
North China Daily News Shanghai	G. R. Bass	同前	
名 稱	氏 名	各新聞社 連絡狀況ト	セルモノナリシカ一昨 六月經營困難ニ陥リ 休刊シタルモノヲ昨 月現總理傳貴中等ヨ テ復舊セラレ思報ト ニ商民擁護ヲ標榜シ ニ對シテハ反對ノ立場 アリ
ニ各新聞社通信員當地駐在表	名 稱	氏 名	各新聞社 連絡狀況ト
鼓浪嶼工部 局事務所	同前	同前	
活動振 其他	同前	同前	

0145

新嘉坡商報	漢字新聞	上海新聞	漢字新聞	福州新聞	漢字新聞	中央日報	上海新聞	漢字新聞	マニラ	漢字新聞	新嘉坡新聞	漢字新聞
江聲日報社內	華僑日報社內	同	同	同	同	民國日報社內	同	同	同	同	同	同
(支那人)	(支那人)	同	同	同	同	(支那人)	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
活動積極的ナラス	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

0147

上海新聞	漢字新聞	上海新聞	漢字新聞	臺灣日報	臺北新聞
廈門市黨部內	江聲報社內	廈門	廈門	廈門磁街	廈門磁街
(支那人)	(支那人)	同	同	(簡盛雲)	(簡盛雲)
同	同	同	同	同	同
右ノ黨務關係並ニ地方事	右ノ黨務關係並ニ地方事	右ノ黨務關係並ニ地方事	右ノ黨務關係並ニ地方事	右ノ黨務關係並ニ地方事	右ノ黨務關係並ニ地方事

0146